

# 第452回鉄鋼流通問題懇談会

2021年1月25日(月) 13:00

Microsoft Teamsによるリモート開催

## 議 題

△経済産業省新任担当官 ご紹介 連井智哉 金属課長  
△ " 堀口 誠 金属課長補佐

1. 配布資料説明(全鉄連)
2. 全鉄連情勢報告
  - (1) 地区の状況
    - 東京、大阪地区概況報告
    - (2) その他地区の概況
      - 鉄流懇1月例会で発表の各地区業況アンケート結果
    - (3) 総括：阪上全鉄連会長
3. 意見交換
4. 経済産業省挨拶
5. 鉄流懇会長挨拶
6. その他

○次回以降会議予定

2021年4月 日( ) 14:30～ 於：

※詳細未定、決まり次第ご連絡いたします



鉄鋼流通問題懇談会（2021年1月）

<p>発表者 発表項目</p>	<p>メーカー JFEスチール</p>
<p>1. 需給動向（景況感）</p>	<p>（国内）・12月の日銀短観では企業の景況感を表す業況判断指数（DI）が大企業・製造業で▲10と前回9月調査から+17ポイントとなり、3期連続で改善した。先行きについては▲8と前回調査から+2ポイントの小幅改善。自動車関連での改善鈍化が見込まれている。                  20年度の設備投資計画は大企業では前年度比▲1.2%と前回から▲2.6%悪化した。製造業での下方修正が下押しした。                  ・家計部門については11月の小売業販売額は前年同月比+0.2%と2ヶ月連続の増加、12月の乗用車販売も3ヶ月連続の増加となった。                  ・製造部門では11月の自動車生産が前年同月比では2ヶ月ぶりの減少、機械受注は2ヶ月ぶりの増加となった。                  ・建築部門では11月の全建築物着工床面積が15ヶ月連続の前年同月比減となった。                  （海外）・各国の各種対策により多くの分野で経済活動は回復してきたが、主要国でロックダウンが実施されるなど、感染者の拡大は抑制できず、引き続き新型コロナウイルスは世界経済の懸念要因となっている。中国は他国に先駆けて経済は正常化。内需の持ち直しに加え、輸出も大きく改善するなど、21年は高い成長率が見込まれる。米国は追加の経済対策と大規模金融緩和による経済の下支えが期待される。また、新型コロナウイルスのワクチン接種開始による感染抑制が期待されるが、現状は感染拡大が続いており、依然として懸念要因。ASEAN諸国は世界的な経済活動再開を受け、輸出は改善するも個人消費は活動制限の度合いにより改善にばらつきがみられる。</p> <p>&lt;国内鉄鋼需給&gt;                  （生産）・11月の粗鋼生産は726万t（前年同月比▲6%）で9ヶ月連続の減少となった。                  （出荷）・11月の普通鋼国内向け出荷は336万トン（前年同月比▲9%）で14ヶ月連続の減少。輸出向け出荷も158万トン（同▲8%）と7ヶ月連続の減少。                  （在庫）・11月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は505万トン（前月比+4.3万トン）、3ヶ月ぶりの増加。                  ・11月末の薄板3品在庫は354万トン（同▲2万トン）と6ヶ月連続の減少。                  ・11月末の厚板シャヤー在庫は35万トン（同▲0.6万トン）と3ヶ月ぶりの減少。</p>
<p>2. 需要産業動向</p>	<p>〔建築〕・11月の新設住宅着工戸数は7.1万戸（前年同月比▲3.7%）で17ヶ月連続の減少。持家は増加も分譲・貸家が減少。                  ・非住宅着工床面積は337万㎡（同▲10.1%）で2ヶ月連続の減少。公益事業で増も、鉱工業、商業・サービス等で減。                  〔自動車〕・12月の国内販売（輸入車除く）は34.3万台（前年同月比+10.1%）で3ヶ月連続のプラス。                  ・11月の完成車輸出は39.5万台（同▲4.4%）で2ヶ月ぶりのマイナス。北米で増加、欧州・アジア等で減少した。                  ・11月の四輪生産（速報）は78.0万台（同▲3%）で2ヶ月ぶりのマイナス。                  〔造船〕・12月の新造船受注量は88万GT（前年同月比▲4.2%）の受注、12月末の手持工事量は1,455万GT（同▲27%）。</p>
<p>3. 輸出入動向</p>	<p>〔輸出〕・11月の全鉄鋼輸出は244万トン（前年同月比▲10.4%）で7ヶ月連続の減少。                  〔輸入〕・11月の鋼材輸入（普通鋼・ステン鋼・その他合金鋼計）は38万トン（前年同月比▲23.9%）で11ヶ月連続の減少。                  韓国は2ヶ月ぶり、中国は11ヶ月連続、台湾は2ヶ月連続の減少。</p>
<p>4. 海外市場動向</p>	<p>・11月の世界粗鋼生産は1億5,826万トン（前年同月比+6.6%）と4ヶ月連続の増加。中国の他、欧・印・伯等で増加。                  ・12月の中国粗鋼生産は9,125万トン（同+7.7%）。20年暦年では10億5,300万t（同+5.2%）と初の10億t超え。また、4年連続で過去最高更新。                  ・12月の中国鋼材輸出は485万トン（同+3.5%）、20暦年は5,367万t（前年比▲16.5%）。</p>